

令和5年度第2回国立大学法人埼玉大学経営協議会議事要録

日 時 令和5年9月14日（木）15：00～16：20

場 所 事務局第一会議室及びMicrosoft Teams 併用

出席者 [会議室] 坂井学長、黒川理事、柳澤理事、松田理事、中村理事、市川理事、
佐々木委員、砂川委員

[Teams] 利根委員、平本委員、真下委員

欠席者 萩原委員、山名委員、吉田委員

陪席者 [会議室] 山中監事、齋藤監事、市橋副学長、井上図書館長

[Teams] 田代副学長、川合副学長、川又副学長、木崎副学長、伊藤副学長、
井口人文社会科学研究科長、野中教養学部長、井原経済学部長、
堀田教育学部長、石井理工学研究科長、長澤理学部長、重原工学部長

- 坂井学長から、萩原委員、山名委員及び吉田委員が本会議を欠席する旨報告があった。
- 令和5年度第1回議事要録の確認について（資料1）
令和5年度第1回国立大学法人埼玉大学経営協議会議事要録（案）の確認が行われ、承認された。

※各事項における意見等は次のとおり（☆学外委員、△学内委員等）

○ 審議事項

- 1 令和5年度国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等の報告について
学長から、資料2に基づき、本学における国立大学法人ガバナンス・コードの適合状況等に関して、事前意見照会により提出された学外委員からの意見等について報告があり、審議の結果、承認された。
- 2 土地の貸付及び重要な財産の処分について
松田理事から、資料3に基づき、大久保2地区の土地の貸付並びに軽井沢荘及び秩父倉庫の売却を実施する旨説明があり、審議の結果、承認された。

○ 報告事項

- 1 令和6年度概算要求について
松田理事から、資料4に基づき、令和6年度概算要求における本学からの提出事項の状況について報告があった。
- 2 令和4事業年度財務諸表の文部科学大臣承認について
松田理事から、資料5に基づき、令和4事業年度財務諸表が文部科学大臣の承認を

得た旨報告があった。

○ その他

1 埼玉大学創基 150 周年記念事業について

川合副学長から、創基 150 周年記念事業として、ホームカミングデーにおいて記念講演会を実施予定であること等について説明があった。

次いで、井上図書館長から、図書館 1 号館に設置している官立浦和高等学校記念資料室のリニューアルオープンを行ったことについて報告があった。

2 埼玉大学の最近の動向について

黒川理事及び市橋副学長から、下記の事項について報告があった。

(1) 「埼玉大学研究マップ」の更新について（黒川理事）

埼玉大学創立 70 周年記念事業として刊行した「埼玉大学研究マップ」について、このたび更新を行った。本学の全研究者の研究内容が網羅されていることから、本書を共同研究等に活用できるよう広報していきたいと考えている。

(2) 留学生の状況及び海外の大学等との協定について（市橋副学長）

令和 2 年度以降のコロナ禍においては、派遣学生数及び受入留学生数が減少していたが、その後再度留学を行える体制づくりや、学生及び保護者に対するケアに力を入れ、現在はコロナ禍前の水準まで回復した旨報告があった。

☆ 中学生、高校生、保護者からは、海外大学への進学や、ワーキングホリデーの参加といった要望が増加している。そこで、英語力を伸ばせるような探求学習を行ったリ、海外から留学生を招待したりと、様々な取組みを行っているところである。生徒達が大学進学後も同様の希望を持つと考えられるので、多様なニーズに対応できるものを提供していただいたい。

△ 本学でも、引き続き学生からのニーズに応えられるような体制としていきたい。また、海外では物価が高騰していることから、経済的負担が留学を行うことのネックとなっているが、国の留学施策の推進には奨学支援も盛り込まれるのではないかと期待しているので注視していきたい。

3 埼玉大学の広報について

学長から、学生が地域社会と触れ合う場を設けることや、SNS を用いて情報発信を行っていること等、本学の広報活動の概略について説明があった。

☆ SNS を用いた取組みは既に行っているということであるから、テレビ局や新聞社の各社を訪問するといった方法も検討してはどうか。

△ ご意見のとおり、人と人との直接的なつながりが大切であると考えてるので、マスコミの方との話し合いの機会を設けている。これら本学の広報活動全般について、次回の経営協議会にて詳細を説明するので、改めて意見をいただきたい。

4 次回日程（令和5年11月30日（木））

学長から、次回日程の開催時刻については、改めて各委員のご都合を伺いたい旨の連絡があった。

以上